

そうけんぎょう はなわ ほきいち せんせい いとくけんしょうかい

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会 会報誌

第42号

令和3年12月号

総検校塙保己一先生遺徳顕彰祭



没後200年の塙保己一先生遺徳顕彰祭での吉田会長ごあいさつ

ごあいさつ

日ごとに冷氣加わり、余寒が身にしみる頃となりましたが、会員の皆様にはご健勝にてご活躍のことと拝察いたします。

塙保己一先生の没後200周年を迎えた本年、顕彰会では「世のため後のため ものがたり塙保己一」を発行し、本庄市内の全小学校へお届けしました。会員の皆様にもお渡ししていますので、お手元にない方は、事務局までご連絡ください。

さて、12月18日(土)には、障害がありながらも活躍されている方や、障害者のために貢献をされている方にお贈りする県主催の「塙保己一賞」が本庄市民文化会館で開催されます。

さらに本年は「総検校塙保己一没後200周年記念大会」として、表彰式の後に、渋沢栄一アンドロイドによるトークショー、本郷和人先生(東京大学史料編纂所教授)のご講演、ゴールボール選手によるイベント、地元の児童生徒による群読劇を行いますので、ぜひご来場くださいますようご案内申し上げます。

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会
会長 吉田 信 解



理事長 齊藤幸一氏

後継者問題

晩年、保己一は後継者を誰にするか悩んでいました。長男・寅之助は8歳で亡くなり、次男・道之助も2歳で亡くなる
と、三男・熊太郎(一八〇五生)と四男・次郎(一八〇七生)に託
されました。どのような事によるものかわかりませんが、次郎
が後継者になることが決まりました。

塙保己一 ことども (提供: 公益社団法人 温故学会)

『塙保己一ことども』は、群書類従の版木を保管する公益社団法人「温故学会」が発行された小冊子です。このたび温故学会のご協力をいただき、その中身を、会報に掲載させていただくことになりました。子供からお年寄りまで読みやすく分かりやすいお話です。

文政4年(一八二二)に保己一が亡くなりますが、この時、次郎はまだ15歳で、実績のない次郎に対して公儀も和学講談所・塙家の後継者として認めることができませんでした。公儀から認められないと講談所の閉鎖、また支援がうけられないという事態になります。そこで、講談所の関係者はつぎのように考えました。葬儀は密葬とし、編纂途中であった『武家名目抄』、『続群書類従』、『史料』などを1年かけて次郎の手によるものとして公儀に献上しました。そして文政5年(一八二二)7月、次郎の名で父保己一が病气であり、回復が見込めない旨の文書を林家に提出しました。次郎はこの時、16歳でしたが慣例に従い、実年齢に2歳を加え、18歳として届け出しました。

同月、次郎は公儀の御用に精を出したことから、講談所と塙家2代目として正式に認められました。そして24日、大品格として葬儀を盛大に執り行ない、四谷の安楽寺(明治31年、廃寺のため愛染院に改装)に葬られました。

顕彰会への加入・継続をお願いいたします。

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会は、平成19年7月26日に市民参加による顕彰会として発足いたしました。顕彰会では、塙先生の遺徳と事績を広く顕彰し、その精神の普及を図ります。毎年、命日の9月12日に塙先生の遺影に菊の花を捧げる顕彰祭を開催するほか、説明会など各種啓発事業を行っています。

みなさまのご加入・会員継続をお待ちしております。

年会費 個人会員 1口 1,000円、賛助会員(団体) 1口 10,000円

入会と会費納入の受付場所 本庄市役所4階生涯学習課と本庄市児玉文化会館〈セルディ〉アスパアこだま内の児玉公民館で受け付けています。

※ 郵便振替でもお申込みいただけます(ご希望の際には、下記へご連絡ください)。



発行 総検校塙保己一先生遺徳顕彰会

事務局 本庄市教育委員会 生涯学習課 本庄市児玉文化会館〈セルディ〉内

所在地 〒367-0216 埼玉県本庄市児玉町金屋728-2

電話 0495-72-8851 FAX 0495-72-8854

※点訳ボランティアグループ「ほきの六点会」の皆様により会報誌の点字翻訳版を作成して頂いています。
ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

～塙保己一没後200周年記念大会～

第15回塙保己一賞表彰式・記念イベントを開催します

郷土が生んだ偉人「塙保己一」の精神を受け継ぎ、障害がありながらも不屈の努力を続け社会的に顕著な活躍をしている方や障害者を献身的に支援している方を表彰する塙保己一賞。

今年は、表彰式と合わせて下記のとおり記念イベントを開催します。【埼玉県主催・本庄市共催】

<入場無料・**要事前申込み**>

※申込みについては、同封のチラシをご覧ください。

【日時】 令和3年12月18日（土）
午後1時～午後5時30分（予定）
開場：正午

【会場】 本庄市民文化会館ホール

【表彰式】 午後1時～

【記念イベント】 午後2時15分～午後5時30分（予定）
・ 渋沢栄一アンドロイドによるトークショー
・ 本郷和人氏（東京大学史料編纂所教授）による講演「日本の歴史に見る塙保己一の貢献」
・ ゴールボールパラリンピアンによる実技・トークイベント
・ 子どもたちによる群読劇「塙保己一物語」



本郷和人氏



渋沢栄一アンドロイド
(画像提供 深谷市)

市民総合大学と連携し、公開講座を開催します

「地元が語る塙保己一③「総検校塙保己一先生顕彰活動のあゆみ」」（文化財保護課連携講座）

日時：12月5日（日） 午後2時～

会場：児玉文化会館セルディ・ホール

講師：根岸 久 氏

申し込み不要
当日会場へ
お越しください。

「塙保己一とヘレンケラー」

日時：12月7日（火）①午前10時～ ①と②は同内容です

②午後1時30分～

会場：本庄市民文化会館

講師：種村 朋文 氏



没後200周年記念フレーム切手好評発売中

◆1セット 600円

◆セット内容：フレーム切手(84円×2枚)
小型二つ折り台紙（サイズ：縦140×横90mm）

◆販売場所：・セルディ・生涯学習課（本庄市役所4階）
・塙保己一記念館・本庄早稲田の杜ミュージアム

※郵送をご希望の場合は、返信用封筒、代金分の定額小為替、連絡先を記入した紙を送付してください。＜郵送先＞〒367-0216 本庄市児玉町金屋 728-2 児玉文化会館宛て

問い合わせ：セルディ ☎0495-72-8851



総検校塙保己一先生遺徳顕彰祭を開催しました

塙先生の命日である9月12日（日）に、児玉文化会館セルディにて遺徳顕彰祭を開催しました。

当日は、吉田会長及び来賓あいさつの後、会長から3名(団体)様に感謝状を贈呈しました。

参加者の皆様には塙先生を偲び献花をしていただきました。

献花に続いて、公益社団法人温故学会が特別協力されている映画製作プロジェクトにより、映画「塙保己一ものがたり」(仮)のPR動画が披露されました。

<感謝状の贈呈者>

菅野公夫様

（「ものがたり塙保己一」表紙絵協力）

本庄第一高等学校美術部様

（「ものがたり塙保己一」挿し絵協力）

株式会社エンマンジ会長 大島洋一様

（瓦製座像の寄贈）



市立小中学校及び本庄市役所などに寄贈された瓦製の座像

市民総合大学と連携し、公開講座を開催しました

県北の三偉人 於：セルディ

① 「渋沢栄一～郷土の偉人材育成～」

講師：篠田 鼎一郎氏（渋沢栄一記念館元館長 現解説員） 9月15日（水）

② 「歴史資料から見てきた新たな荻野吟子像」

講師：蛭間 健悟氏（熊谷市教育委員会 市史編纂室） 9月22日（水）

③ 「塙保己一没後200周年を記念して～顕彰活動の歴史について～」

講師：齊藤 幸一氏（公益社団法人温故学会理事長） 9月29日（水）

地元が語る塙保己一（文化財保護課連携講座）於：セルディ

① 「温故堂塙先生伝」を中心に塙保己一の生涯をたどる」講師：荒井一夫氏 10月3日（日）

講座終了後に市内の小・中・高学校生による群読劇「塙保己一物語」が公演されました。

② 「塙保己一のおはなし」講師：野口泰宣氏 11月6日（土）

「世のため 後のため ものがたり塙保己一」を発行しました

顕彰会より本庄市内の小学校12校の児童全員にお届けしました。また令和4年度以降4年間、新入生に贈呈する予定です。

顕彰会会員の方には、引換券にて配布しています。

ご来場等受け取りが困難な方は事務局までご連絡ください。

